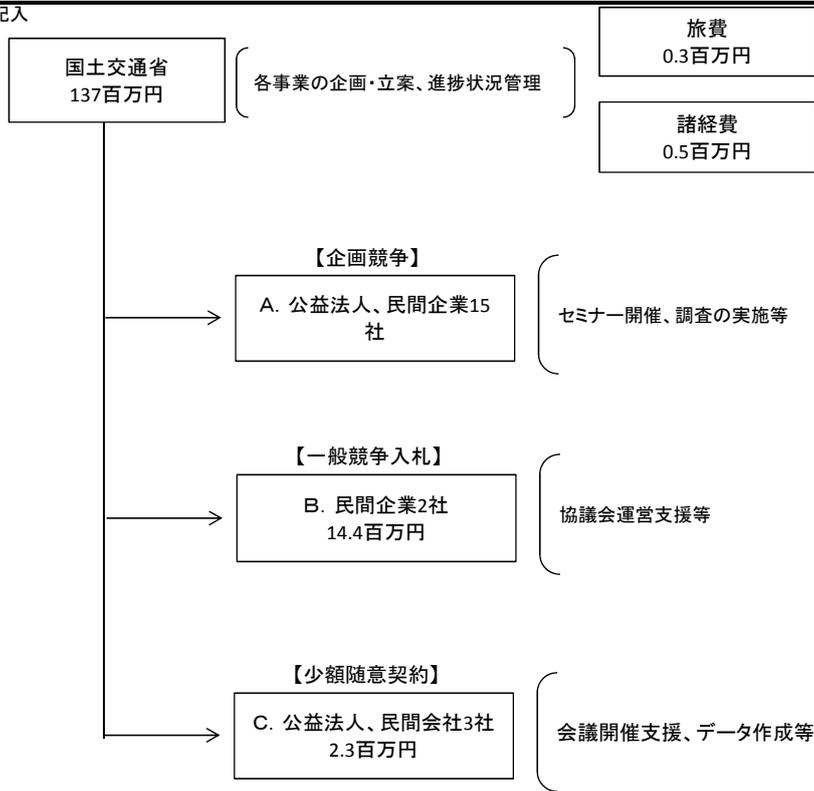


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	建設分野における国際展開の推進		担当部局庁	総合政策局、土地・建設産業局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H19～		担当課室	国際政策課/海外プロジェクト推進課/建設業課(国際建設振興室)		官房参事官 中島正人		
会計区分	一般会計		施策名	35 建設市場の整備を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)、国土交通省成長戦略会議報告(平成22年5月17日公表)、建設産業戦略会議(平成23年6月23日報告)、日本再生のための戦略について(平成23年8月5日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内建設投資が減少する一方、アジアをはじめとする世界の建設市場では、膨大なインフラ需要が存在している。このため、我が国建設産業の国際競争力の強化を図り、我が国の成長活力を牽引するため、建設分野における優れた技術・ノウハウを活かした国際展開の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	官民連携によるインフラ整備プロジェクトを推進し、また我が国建設産業の国際競争力の強化を図るため、官民が広く参加する海外PPP協議会を開催し、要人招へいやセミナーを実施するほか、具体的な案件受注を目的とした案件形成、コンソーシアム形成の支援、建設交流会議の開催、海外進出への意欲と能力のある地方・中小建設企業の海外展開に対する支援、国際建設プロジェクトで活躍できる人材の確保育成に対する支援など、建設分野における優れた技術・ノウハウを活かした国際展開を推進するための取組みを行っている。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	138	117	147	13		
		補正予算	-	100	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	138	217	147	13			
	執行額	126	199	137				
執行率(%)	91	92	93					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)	
	我が国主要建設企業(海外建設協会会員企業)による海外建設工事受注高の合計額。(目標は平成22年～26年の受注実績累計5兆円)		成果実績	億円	6969	9072	13503	累計5兆円
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	建設分野における国際展開を推進するために行ったセミナー等の業務発注件数		活動実績(当初見込み)		13	22 (12)	20 (20)	- ()
単位当たりコスト	8,397(千円/件)		算出根拠	21～23年度の執行額と活動実績件数から算出 461,833千円(執行額)/55件(件数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0百万円						
	職員旅費	0百万円						
	委員等旅費	0百万円						
	建設市場整備推進調査費	13百万円						
	計	13百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・建設分野における国際展開の推進は、新成長戦略に基づく最重要課題の一つであり、国の役割であるトップセールス等について実施している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・採択先は一般競争入札または企画競争によるものであり、競争性は確保されている。 ・支出、費目・使途については、契約締結段階で真に必要なもののみを計上しコスト削減に努めた。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・トップセールスと案件形成支援を組み合わせる等、施策相互の連携を高める等により、効果的な実施に努めている。 ・受注に向けて、次のステップに進んでいる等、着実に前進している。 ・事業の成果を十分に踏まえ、相手国政府等に対する次のアプローチを行っており、成果物は十分に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>前回のご指摘を踏まえ、予算要求では、当該事業で要求していたもののうちトップセールスの展開経費を除き、海外建設投資セミナーの創設等の見直しを行った上で他事業への移管を行うとともに、事業の実施では、トップセールスと案件形成支援を組み合わせる等、施策相互の連携を高める等により効果的な事業の実施に努めたところである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	61	平成23年行政事業レビュー	27

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(社)海外建設協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	直接人件費	5.0			
その他	技術経費、諸経費、会議費、旅費、通訳翻訳等	24.5			
計		29.5	計		0
B.(株)オーエムシー			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	直接人件費	1.3			
その他	会場借上げ、通訳、招聘交通費、車両借上げ、その他会議運営費等	8.6			
計		9.9	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.企画競争

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)海外建設協会	人材育成支援等その他3件	29.5	-	-
2	(社)国際建設技術協会	会議の開催支援等その他2件	26.2	-	-
3	佐藤工業	地方・中小建設企業の海外進出支援	16.0	随契(企画競争)	99.92%
4	デロイトトーマツFAS(株)	会議の開催支援等	10.0	随契(企画競争)	99.26%
5	(株)建設技術研究所	海外建設プロジェクトの契約管理のための調査等	9.0	随契(企画競争)	99.74%
6	(株)三菱総合研究所	海外展開戦略の調査等	8.9	随契(企画競争)	98.95%
7	(株)オリエンタルコンサルタンツ関東支店	調査の実施等	7.0	随契(企画競争)	99.70%
8	(株)ニュージェック	調査の実施等	5.0	随契(企画競争)	97.98%
9	大林道路(株)	調査の実施等	4.9	随契(企画競争)	98.09%
10	(社)日本機械土工協会	調査の実施等	2.9	随契(企画競争)	99.61%

B.一般競争入札

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	海外高級実務者招聘等	9.9	2	76.55%
2	(有)ビジョンブリッジ	会議の開催支援等	4.5	5	75.67%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.少額随意契約

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)国際建設技術協会	資料整理等	0.9	-	-
2	近畿日本ツーリスト(株)	会議の開催支援等	0.8	-	-
3	(株)建設技術研究所	データ作成	0.6	-	-
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					